

## 商 工 費

商工費の支出済額は、870,247,367円で、対前年度比190,840,016円、28.09パーセントの増で、歳出総額に対する構成比は1.92パーセントです。

## 7款 1項 2目 商工振興費

### プレミアム付商品券発券事業(消費喚起・生活支援型)

(商工業振興課)

決算事項別明細書 197 ページ

予算現額	185,966,000円		決算額	180,619,906円	
翌年度繰越額		決算額の 財源内訳	特定 財源	国庫支出金	130,705,599円
不 用 額	5,346,094円			県 支 出 金	49,914,307円
前 年 度 比 較	決算額			地 方 債	
	増減額			180,619,906円	そ の 他
	増減率	皆増	一 般 財 源		

#### <目的>

地域振興に貢献する商店等において共通して使用できるプレミアム商品券を発行することにより、地元消費の拡大、地域経済の活性化に資することを目的として実施します。

#### <内容>

市内在住在勤者を対象に額面1000円券を13枚1セット、10,000円で販売し、商品券は、市内登録参加店において使用することができます。補助率は、30パーセントで行い、国・県の補助のもと事業を行います。また、参加登録店舗は、集めた商品券を後日、狭山商工会議所または市内金融機関にて換金を行います。

#### <実績・成果等>

商品券の発行総額650,000,000円に対して648,886,000円(利用率99.8パーセント)の利用実績がありました。

#### 業種・業態別利用状況(換金ベース)

種 別	利用(換金)額 (円)	比率 (%)	備考
小 売 業	飲食料品	101,307,000	15.6
	自動車	4,589,000	0.7
	家庭用機械器具	5,187,000	0.8
	その他	63,608,000	9.8
	小計	174,691,000	26.9
飲食店	24,904,000	3.9	
その他	33,276,000	5.1	
大型店	416,015,000	64.1	
計	648,886,000	100	

## 7款 1項 2目 商工振興費

### 商工業振興事業

(商工業振興課)

決算事項別明細書 197 ページ

予算現額	25,148,000 円		決算額	25,061,301 円		
翌年度繰越額		決算額の 財源内訳	特定 財源	国庫支出金		
不 用 額	86,699 円			県 支 出 金		
前 年 度 比 較	決算額			24,720,782 円	地 方 債	
	増減額			340,519 円	そ の 他	
	増減率	1.38%	一 般 財 源	25,061,301 円		

#### <目的>

市内商工業の振興と活性化を目的に諸施策の実施を図ります。

#### <内容>

商工会議所、商工団体、商店街の活動を支援し、委託や補助による事業を展開し、商工業の振興を図ります。

#### <実績・成果等>

##### 1 狭山商工会議所に対する助成

中小企業者の体質強化を図る商工業振興施策を総合的に推進するため、狭山商工会議所に対し、16,123,000円の補助金を交付しました。これにより集団指導・個別指導・巡回指導・窓口相談・金融あっせん等の経営指導を促進するとともに、一般事業として商業・工業部会等8部会及び青年部・女性会の活動を支援しました。

##### 2 商工祭

商工業の理解と振興を図るために例年実施している商工祭を、狭山市駅西口市民広場周辺を会場にして開催しました。

来場者数 約6,000人

出店者 47(商業部門34、工業部門3、その他10)

##### 3 店舗・住宅リフォーム者への補助

市内施工業者を利用し店舗・住宅のリフォーム工事を行った者に対して、(店舗上限30万円・住宅上限10万円)を補助しました。

利用件数 87件 補助金額 5,489,000円

## 7款 1項 2目 商工振興費

### 企業立地促進事業

(商工業振興課)

決算事項別明細書 197 ページ

予算現額	105,821,000円		決算額	103,304,226円	
翌年度繰越額			特定 財源	国庫支出金	
不 用 額	2,516,774円			県支出金	
前 年 度 比 較	決算額	104,324,832円		地方債	
	増減額	△1,020,606円		その他	
	増減率	△0.98%	一般財源	103,304,226円	

#### <目的>

安定税収の確保と雇用機会の拡充に向けて、企業誘致の推進と企業立地の促進を図ることを目的としています。

#### <内容>

市内に新規立地した事業所や新たに設備投資を行った事業所に対し、固定資産税・都市計画税相当額の一部を企業立地奨励金として支給するとともに、その他助成金として次の5種類の助成金（雇用促進助成金・障害者雇用促進助成金・環境保全施設設置助成金・水道利用加入助成金・埋蔵文化財発掘調査助成金）を支給し、企業立地を支援します。

#### <実績・成果等>

区 分		件 数	金 額
企 業 立 地 奨 励 金		12	95,577,000円
そ の 他 の 助 成 金	雇 用 促 進 助 成 金	—	—
	障 害 者 雇 用 促 進 助 成 金	—	—
	環 境 保 全 施 設 設 置 助 成 金	2	6,000,000円
	水 道 利 用 加 入 助 成 金	2	1,701,700円
	埋 蔵 文 化 財 発 掘 調 査 助 成 金	—	—
合 計 交 付 額		—	103,278,700円

## 7款 1項 2目 商工振興費

### インキュベーションセンター管理事業

(商工業振興課)

決算事項別明細書 199 ページ

予算現額	6,500,000円		決算額	6,378,332円		
翌年度繰越額			決算額の 財源内訳	国庫支出金		
不 用 額	121,668円			県 支 出 金		
前 年 度 比 較	決算額	6,476,906円		地 方 債		
	増減額	△98,574円		そ の 他	3,330,999円	
	増減率	△1.52%		一 般 財 源	3,047,333円	

#### <目的>

新たな製品やサービスの研究又は開発を行う者の支援を通じて、起業家等を育成することにより、新事業の創出を図り、もって当市の産業の発展に寄与することを目的にしています。

#### <内容>

- 1 所長を配置し、入居者の相談に適宜応じるとともに、(一社)首都圏産業活性化協会の専門員などによる入居者支援会議を定期的に開催し、入居者の新製品等の開発に関する相談・指導等を実施しています。
- 2 指定管理者制度を取り入れ、効率的な運営を行っています。

#### <実績・成果等>

- 1 入居率
 

部屋数	8部屋×12カ月＝延べ96部屋
年間利用部屋数	延べ57部屋
利用率	59%
- 2 事業実績
 

(1) 産学官連携事業件数	9件
(2) 開発助成金等受給件数	1件
(3) 入居者相談・指導回数	20回
(4) 展示会参加回数	13回
(5) 研究発表会参加回数	6回

## 7款 1項 2目 商工振興費

### 中小企業制度融資あっせん事業

(商工業振興課)

決算事項別明細書 199 ページ

予算現額	457,948,000円		決算額	339,039,577円		
翌年度繰越額			特定 財源	国庫支出金		
不 用 額	118,908,423円	決算額の 財源内訳		県支出金		
前年度 比 較	決算額			340,118,005円	地方債	
	増減額			△1,078,428円	その他	316,797,720円
	増減率		△0.32%	一般財源	22,241,857円	

#### <目的>

市内中小事業者の経営安定化や成長を図るため、あるいは高水準の品質・環境・衛生が達成されることを目的に、必要資金の融資あっせんを金融機関に対して行います。

#### <内容>

市内金融機関に対して所要の預託を行い、より低利で借りやすい制度融資の普及・あっせんに努めています。また併せて、利子助成制度や保証料補助制度を活用し、中小事業者の経営や資金繰りの安定化を進めています。中小企業向けの制度融資の種類としては、その目的に応じ、商工業開発資金・小口資金・近代化資金・緊急特別資金・認証等取得資金があります。

#### <実績・成果等>

区 分	貸付件数	金 額
近代化資金融資	件	円
商工業開発資金融資	15	116,200,000
一般小口融資	134	607,030,000
特別小口融資	18	42,200,000
緊急特別資金融資	4	8,000,000
認証等取得資金融資		
合 計	171	773,430,000

## 7款 1項 2目 商工振興費

### 産業労働センター管理事業

(商工業振興課)

決算事項別明細書 199 ページ

予算現額	54,041,000 円		決算額	53,615,360 円	
翌年度繰越額			特定 財源	国庫支出金	
不 用 額	425,640 円			県支出金	
前 年 度 比 較	決算額	53,803,489 円		地方債	
	増減額	△188,129 円		その他	47,827 円
	増減率	△0.35%	一般財源	53,567,533 円	

#### <目的>

企業間連携や異業種交流を促進するとともに、就労支援や勤労者福祉を推進し、また、産業・労働・観光情報の発信基地として、情報の提供や各種事業を実施し、地域経済の活性化と市民サービスの向上を図ることを目的としています。

#### <内容>

- 1 市内企業・狭山市ふるさとハローワーク・観光協会等と連携し、各分野において事業を推進しています。
- 2 指定管理者制度を取り入れ、効果的な運営を行っています。

#### <実績・成果等>

##### 1 施設毎の利用状況

開所日数	利用人数			合計
	産業・観光情報 サテライト	異業種交流 スペース	多目的スペース	
360日	4,165人 (58.61%)	30,157人 (46.25%)	23,733人 (45.83%)	58,055人 (50.23%)

※ ( ) 内は利用率

##### 2 指定管理業務

- (1) 総合案内業務
- (2) 貸室管理業務
- (3) 若年者就職相談業務
- (4) 労働相談業務
- (5) 離職者支援総合相談業務
- (6) 内職相談業務
- (7) 経営支援業務

##### 3 指定管理者自主事業

- (1) 産業関係 9事業 1,857人参加
- (2) 労働関係 10事業 1,220人参加
- (3) 観光関係 10事業 3,506人参加

## 7款 1項 2目 商工振興費

### 中心市街地活性化事業

(商工業振興課)

決算事項別明細書 199 ページ

予算現額		2,400,000円		決算額		2,400,000円	
翌年度繰越額				特定 財源	国庫支出金		
不 用 額					県 支 出 金		
前 年 度 比 較	決算額	2,600,000円			地 方 債		
	増減額	△200,000円			そ の 他		
	増減率	△7.69%		一 般 財 源		2,400,000円	

#### <目的>

平成23年度に策定した狭山市中心市街地活性化基本計画（改訂版）に基づき、中心市街地エリア146ヘクタールの回遊性の向上と活性化を図ります。これをモデルとして、市域全体に商業支援策を展開します。

#### <内容>

平成24年度まで実施した、たまり場ショップ・イベント・イメージキャラクター等の中心市街地活性化推進事業を継続して補助支援し、これをモデルとして他の商店街での事業化を検討します。

#### <実績・成果等>

中心市街地周辺の商業の活性化を推進するため、平成20年度から5年間市の責任による委託事業とし、国土交通省の「まちづくり交付金（補助率40パーセント）」を活用して、中心市街地活性化推進事業を実施し、その継続事業として、エリア内の商店街、地域関係者等からなる実行委員会が行う次の事業に対して、一部補助を行いました。

- 1 たまり場ショップ運営事業
- 2 冬まつり事業
- 3 七夕まつり事業
- 4 イルミネーション事業
- 5 地場産野菜の即売事業

## 7款 1項 2目 商工振興費

### 商業支援事業

(商工業振興課)

決算事項別明細書 199 ページ

予算現額	12,585,000円		決算額	9,712,720円		
翌年度繰越額			特定 財源	国庫支出金		
不 用 額	2,872,280円	決算額の 財源内訳		県支出金		
前 年 度 比 較	決算額			9,594,678円	地方債	
	増減額			118,042円	その他	
	増減率		1.23%	一般財源	9,712,720円	

#### <目的>

商店街等の施設維持や、共同売出し及びイベント等は、大きな費用負担となります。これを支援してゆくことで、安全で魅力的な商店街を形成することとなります。これにより、定期的なイベントを開催し、集客や回遊性が向上し地域に密着した商業活動の活性化を目的とします。

#### <内容>

各商店会などが自主的に行っている共同施設の修繕・整備及び共同売出し・イベント、街路灯電気料に関し、その費用の1/2以内の額を助成します。

#### <実績・成果等>

##### 1 商店街活性化推進事業費補助金

(1) 商店会が自主的に行う販売促進事業に対し、対象経費の50パーセント(上限70万円)以内を補助しました。

5団体 2,211,000円

##### 2 商店街共同施設管理運営事業補助金

###### (1) 来客用駐車場

商店街共同施設を適正に維持するため、来客用駐車場の年間地代の50パーセントを補助しました。

2団体 1,110,000円

###### (2) 共同施設等修繕

商店街共同施設を適正に維持するため、街路灯等の修繕費の50パーセントを補助しました。

6団体 2,998,000円

##### 3 商店街街路灯等電気料補助金

商店街共同施設の適正管理を支援するため、商店会等が管理する街路灯電気料の50パーセントを補助しました。

23団体 3,384,000円

## 7款 1項 2目 商工振興費

### 工業支援事業

(商工業振興課)

決算事項別明細書 199 ページ

予算現額	2,067,000 円		決算額	1,892,636 円		
翌年度繰越額		決算額の 財源内訳	特定 財源	国庫支出金		
不 用 額	174,364 円			県 支 出 金		
前 年 度 比 較	決算額			1,492,052 円	地 方 債	
	増減額			400,584 円	そ の 他	
	増減率	26.85%	一 般 財 源	1,892,636 円		

#### <目的>

市内企業からの相談を踏まえ、庁内関係課及び関係機関と連携し、解決のための支援を行うとともに、中小企業の新製品開発のための相談・指導を行い、市内工業の活性化を図ることを目的にしています。

#### <内容>

- 1 市内中小企業の研究開発力・市場競争力・特許戦略などの向上を図るため、(一社)首都圏産業活性化協会と連携し、企業が抱える様々な経営課題を把握し、指導・助言・情報提供などを行います。また、企業間連携や産学官連携の促進を図ります。
- 2 狭山市、所沢市、飯能市、入間市、川越市の5市の商工会議所又は商工会が合同で実施している「埼玉県西部地域産業ミニ商談会」の運営費の一部を補助します。
- 3 市内製造業約290事業所を対象に、公共機関の施策などの企業支援情報を提供します。

#### <実績・成果等>

- 1 市内中小企業事業者が行う新製品の研究開発 相談・指導回数 49件
- 2 埼玉県西部地域産業ミニ商談会の実績 (会場 ウェスタ川越)
  - (1) 参加企業 54社
  - (2) 商談回数 104回
- 3 市内製造業約290事業所への情報提供 3カ月に1回実施

## 7款 1項 3目 観光費

### 観光ARマップ制作事業(地方創生先行型)

(商工業振興課)

決算事項別明細書 201 ページ

予算現額	15,401,000円		決算額	15,401,000円	
翌年度繰越額		決算額の 財源内訳	特定 財源	国庫支出金	10,934,000円
不 用 額				県支出金	
前年度 比 較	決算額			地方債	
	増減額			15,401,000円	その他
	増減率	皆増	一般財源	4,467,000円	

#### <目的>

観光の推進、特に東京オリンピックの際、ゴルフ競技会場へのアクセス拠点となる可能性が高いことから、市外や外国人来訪者に対し、市内観光ポイントや商店・飲食店情報の発信環境整備の一環として行うものです。

#### <内容>

- 1 携帯端末向け専用アプリをダウンロードし、マップ・ARマーカにかざすことで観光施設の紹介、イベントの動画などの情報を発信します。また、5年後の東京オリンピック・パラリンピックの開催に向けて、英語・韓国語・中国語など、多国言語での表示が可能です。
- 2 各種データの収集については、狭山ケーブルテレビ並びに、市内大学等と連携し学生等の協力を得ながら実施します。また、アプリには情報の登録・更新並びに商店・飲食店などのカテゴリーが追加できるよう、汎用性を持たせます。
- 3 マップのほかに、アプリはスタンプラリー機能として現地にARマーカの掲示を行い、現地でのAR照会及び訪問履歴のクリップが可能です。

#### <実績・成果等>

マップ作成部数：10,000部（日本語7,000 英語1,000 中国1,000 韓国1,000）作成しました。

## 7款 1項 3目 観光費

### 観光振興事業

(商工業振興課)

決算事項別明細書 201 ページ

予算現額	23,554,000円		決算額	23,482,011円		
翌年度繰越額		決算額の 財源内訳	特定 財源	国庫支出金		
不 用 額	71,989円			県 支 出 金		
前 年 度 比 較	決算額			24,196,677円	地 方 債	
	増減額			△714,666円	そ の 他	
	増減率	△2.95%	一 般 財 源	23,482,011円		

#### <目的>

地域の観光資源を有効に活用し、市民が住みなれた地域に愛着と誇りを持ち、市外から観光目的で当市を訪れる方が増加することで、経済効果はもとより、様々な波及効果が見込まれます。また、多くの来場者が見込まれる狭山市入間川七夕まつりを継続し、歴史と文化の伝承に努めます。

#### <内容>

狭山市観光協会が行う観光振興事業(狭山市入間川七夕まつり、街中ウォーキング、観光関連商品開発など)に対して、その事業費の一部を助成します。

#### <実績・成果等>

##### 1 狭山市観光協会に対する補助

当市の観光事業を総合的に推進する組織である狭山市観光協会に対し、狭山市入間川七夕まつり等の事業費を含め23,100,000円の補助金を交付し、積極的に活動支援を行いました。

また、狭山市観光協会と連携し、ホームページ等とおして観光情報の提供とPRを行いました。

##### 観光協会実施事業(一部)

- (1) 狭山市駅西口・東口駅前イルミネーション点灯
- (2) 早春の狭山ウォーク
- (3) 入間川鱒釣り大会
- (4) 産業観光バスツアー
- (5) 航空自衛隊入間基地見学ツアー
- (6) 観光カレンダーの製作・配布
- (7) 狭山市商工祭で津南町物産観光PR
- (8) カタクリ自生地での無料休憩所の設置
- (9) 狭山商工会議所AR観光マップの作成協力
- (10) 狭山市観光大使「おりぴい」グッズ製作・販売

##### 2 狭山市入間川七夕まつり

歴史と伝統ある狭山市入間川七夕まつりは、地元商店街及び事業所並びに各種団体等の協力のもと、8月1日(土)、2日(日)の2日間、華やかに開催されました。

##### 飾り出展数

竹飾り：68件      やらい飾り：67件      合計：135件